第三回日本学生海外移住連盟（学移連）OB 会年次大会の報告

海外事情研究会　引地正之
（学移連 OB 会副会長・西日本支部支部長）

2013 年 6 月 16 日（日）神戸市中央区の「海外移住と文化の交流センター」で第三回日本学生海外移住連盟（学移連）OB 会年次大会が開催されました。

大会には、全国から 22 大学、90 名の学移連 OB、日伯協会理事長、日本ラチーノ学院理事長、関西ブラジル人コミュニティー理事長、協賛会社の㈱徳永こいのぼり、小山物産㈱、日本ラチーノ学院教職員・生徒、京都外大海外事情研究会学生等総勢 130 人が参加しました。京都外大からは、海外事情研究会 OB、校友会有志 16 名、海外事情研究会学生が出席しました。



第一部の総会は、午前 11 時 30 分から同センター5 階ホールで藤井章子京都外大校友会副会長の司会で始まり、開会に先立ち故津川安正学移連顧問教授（元東京農業大学助教授）への黙祷、北原正三氏（東京農業大学）の追悼の辞、本大会出席のためアルゼンチンから一時帰国した村藤修夫妻（東京農業大学）の紹介の後、引地正之副会長・西日本支部長（京都外大）の開会宣言、伴内季雄会長（日本大学）の挨拶に続き、今北吉久（西日本支部事務局長、甲南大）、杉村定則幹事（慶応大）の議事進行で粛々と議案審議が行われ、上程された議案は全て満場一致で採択されました。続いて多田義治（関西学院大）、及び今津武（大阪府立大）両氏の記念講演を行い総会の部は終了しました。





総会終了後、参加者全員は、同センター正面に集まり記念撮影をした後、1階食堂で日系ブラジル人学校日本ラチーノ学院（滋賀県近江八幡）の学生によるラテンボーカルと演奏を楽しみ、再び 5 階ホールに集合、藤井章子の進行により第二部の懇親会が開催されました。吉永正義副会長（拓殖大）の開会の挨拶の後、来賓としてお招きした財団法人日伯協会三野哲治理事長、日本ラチーノ学院中川美子理事長にお言葉を頂戴して、協賛会社の㈱徳永こいのぼり徳永深二会長、小山物産㈱小山雄太郎常務取締役の紹介をして、羽山和彦西日本支部副支部長（大阪府立大）の乾杯の発声を皮切りに懇親会が始まりました。



懇親会では、久しぶりに会った学移連 OB、若かりし頃共に連盟活動に精を出したかつての仲間、初めて会った先輩・後輩達、ラチーノ学院の教職員・生徒、京都外大海外事情研究会学生等多くの参加者が、会場のホール所狭しと懇談の華を咲かせました。









宴たけなわ、堀裕子さん（関西学院大）の進行により定例の参加大学の紹介が行われ、参加大学のメンバーが壇上に集まり思い思いに大学の現状を報告して、最後のイベントと

して神戸ラテン音楽クラブ（浜崎利枝子主宰、京都外大）メンバーのラテン音楽コーラスを楽しみ、田口貢西日本支部監査（神奈川大）の閉会の辞で第三回学移連 OB 会年次大会は終了しました。





大会は、学移連 OB 会西日本支部役員・幹事のほか、京都外大藤井校友会副会長、浜崎利枝子神戸ラテン音楽クラブ主宰、写真撮影を行って戴いた青石弘氏、ラチーノ学院ボーカルの指導を行った河野通貞氏、海外事情研究会学生等京都外大卒業生・学生達が活躍されました。





第三回年次大会総会で学移連 OB 会の役員・幹事には次の京都外大卒業生が承認・指名されました。

学移連 OB 会副会長・西日本支部支部長	引地正之（昭 41 年度英米卒）
学移連 OB 会本部幹事	澤田勝義（昭 46 年度ブラ・ポル語卒）
学移連 OB 会西日本支部幹事	河野通貞（昭 40 年度英米）
〃	桂良太郎（昭 48 年度英米卒）
〃	浜崎利枝子（昭 54 年度スペイン語卒）
〃	田中美果（平元年ブラ・ポル語卒）

完

